

令和2年11月25日

関係各位

社会福祉法人 絆  
特別養護老人ホーム愛の里名古屋東  
施設長 原田 重樹

当施設における新型コロナウイルス感染者の発生に関するご報告（第一報）

平素より当施設の運営につきまして、格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
令和2年11月21日、当施設介護職員1名、当保育所幼児1名(当該職員のお子様)が、新型コロナウイルスに感染していることが判明致しました。

なお、本件は、名古屋市より公表されている第4634、4635例目に該当します。

当施設としては、同日当該職員からの連絡を受け、ただちに守山区保健センター指導のもと、併設のゆりクリニック名古屋東と連携し、濃厚接触者、接触者に該当する職員、入居者等の精査を行い、優先順位の高いと判断される対象者より順次PCR検査または抗原検査を実施した結果、検査実施者全員の陰性が確認されました。

また、その他の入居者及び、職員等々の健康状態についてよりきめ細かな把握に努めていますが、新型コロナウイルスを疑われる症状等々は一切確認されていませんので、ご安心頂ければ幸いです。

更に、当施設の該当フロア、保育所、デイサービスセンター及び併設のクリニックに対して、除菌及び抗菌作業を専門業者に依頼し、感染判明をしました11月21日夜間に施行しておりますので、その点も併せてご報告申し上げます。

今後も引き続き、守山区保健センターの指導のもと、入居者の皆様方や職員の経過観察を行うとともに関係各所との連携を密にとり、感染拡大抑止と更なる安全確保に必要な措置を講じて参りますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後も状況等について随時ホームページにて報告をさせていただきます。